

武士踊り



鎌倉時代（1200年代）から甌島を治めた関東の武士小川太郎季直によってもたらされたものと言われている。

小川氏は十三代、約四百年にわたって甌島を治めたのち、1595年田布施高橋に移封され、甌島は島津氏の直轄地となり、代官を置いて統治された。

この間尚武の気風を養い、士気を鼓舞するため奨励された武士踊りは、藩公島津氏の出陣、凱旋や小川氏によって勧請された八幡神社の例祭、豊年祭、盆踊りなどに演出されたといわれる。

※ 正確な記録は無く、古老の話を総合したものである。

【奉納・披露】

日程：未定

場所：手打小学校 校庭（下甌町手打）、新田八幡神社（下甌町手打）